

新・東の風

令和3年度

11月号

10月24日からの修学旅行を無事に終えて、一安心しています。中学校生活で生徒たちが一番楽しみにしているのが修学旅行です。当初、5月11日からの予定が緊急事態宣言発令のため、9月6日に延期、しかし今年度2回目の緊急事態宣言発令で10月に延期、これでいけなかったら修学旅行の中止も仕方ないと判断していました。何とかコロナウィルス感染症の拡大が落ち着き、決行となりました。最初の計画とは若干変更があり、下見のしていない活動もあり、不安のある旅行でしたが、終わってみれば3日間とも好天に恵まれ、予定されていた活動が全て実施出来た充実した3日間でありました。

1日目は、原爆資料館での平和学習、平和公園でのセレモニー、稲佐山公園で夜景を楽しみました。

2日目、大阪は1日中冷たい雨が振っていた中、長崎は好天に恵まれ、午前中の長崎市内班別行動、午後は佐賀県鹿島市に移動し、干潟での「ガタリンピック」開催。生徒も先生も泥んこになっての学級対抗。はじめほとんどの生徒が嫌がっていましたが、一度泥んこになると後はみんな大はしゃぎ。普段体験のできない活動を堪能しました。



3日目、高校合格祈願に太宰府天満宮を訪れました。真剣な面持ちで本殿に手を合わせたり、お守りを買ったり、おみくじで盛り上がったりしました。自由散策の時間では、昼食をとったり土産物を買ったりと楽しく時間を過ごしました。他校では、修学旅行が中止になったり、行き先が変わったり、一泊に変更したりと聞いていますが、本当に無事に終え、生徒たちも素晴らしい思い出ができたことを喜んでいます。

さて、11月は延期されていた運動会が2日（火）に予定されています。例年なら、来賓の皆さまはじめ地域の皆さま、たくさんの保護者の皆さまに観戦していただいておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から見学につきましては各家庭1名（3年生のみ2名）と制限させていただきます。また、プログラム内容も厳選しての実施となります。運動会も大きな学校行事の一つでもあります。生徒たちは全力を出して、運動会に挑みます。事故なく安全に行い、生徒たちにとって、思い出に残る運動会になればと願っています。